

オーケストラとの
夢のステージを目指して！



第5回京田辺市 音楽コンクール

予選

2025年
1月24日(金)・25日(土)・26日(日)
(24日は17:00開始予定)
【会場】京田辺市商工会館CIKビル キララホール

本選

2025年
3月30日(日)【公開】
【会場】京都府立けいはんなホールメインホール

参加要項

NPO法人京田辺音楽家協会主催



ホームページ

後援 / 京田辺市 京田辺市教育委員会 精華町教育委員会 木津川市教育委員会 井手町教育委員会 宇治田原町教育委員会 大阪音楽大学
神戸女学院大学音楽学部 相愛大学音楽学部 塚本学院校友会 (大阪芸術大学・大阪芸術大学短期大学部・大阪美術専門学校)
同志社女子大学音楽学科 大東楽器株式会社 株式会社十字屋 株式会社旭堂楽器店
協賛 / スパ&ホテル水春 松井山手

「京田辺市音楽コンクール」主旨と概要

当コンクールは、音楽と向き合い、目標に向かって挑戦することで、成長する喜び、努力する事の大切さ、音楽に対する感動を提供することを目的とする(対象楽器はピアノ)。各部門金賞受賞者には受賞記念コンサートにて「コンチェルト体験」「アンサンブル体験」というオーケストラとの夢のステージを提供し、京田辺市からクラシック音楽の理解と普及を推進し、音楽文化の活性化を図り、音楽を通じたまちづくりの促進に繋げる。

■ 応募資格

お住まいの地域や国籍は問いません。年齢による参加部門は下の表をご覧ください。

■ 部門規定一覧

【課題曲コース】

部門 (2025年3月までの学年です)	演奏曲	参加料 (消費税込み)	
		予選	本選
未就学児	課題曲より1曲	6,000円	8,000円
小学1, 2年生	課題曲より1曲	6,000円	8,000円
小学3, 4年生	課題曲より1曲	7,000円	9,000円
小学5, 6年生	課題曲より1曲	7,000円	9,000円

※未就学・小学1,2年生は審査時間2分程度、小学3,4年生・小学5,6年生は審査時間3分程度

【自由曲コース】

部門 (2025年3月までの学年です)	演奏曲	参加料 (消費税込み)	
		予選	本選
未就学児	審査時間2分程度	8,000円	10,000円
小学1, 2年生	審査時間2分程度	8,000円	10,000円
小学3, 4年生	審査時間3分程度	9,000円	11,000円
小学5, 6年生	審査時間4分程度	9,000円	11,000円
中学生	審査時間5分程度	10,000円	12,000円
高校生	審査時間5分程度	10,000円	12,000円
一般A (アマチュア)	審査時間5分程度	10,000円	12,000円
一般P (プロフェッショナル)	審査時間8分程度	11,000円	13,000円

■ 部門規定詳細

- 一般A部門は、高校生以上の方はどなたでもご参加できます。
ただし、ピアノ専攻の学生、ピアノを職業とされている方は高校生部門、または一般P部門にご参加ください。
- 1人で課題曲コース、自由曲コースに重複して参加することはできません。
また、1人で2つ以上の部門に重複して参加することもできません。
- 演奏順は事前は無作為の抽選で決定し、開催当日に会場で発表します。
- 審査時間以上の選曲は可能です。

■ 演奏曲について

- 審査時間はステージの出入り、足台・椅子等のセット時間を含みます。
ただし、当日の進行によって審査時間が変更になる場合もございます。
- リピート記号による繰り返しは省いてもかまいません。

【課題曲コース】

- 各部門の課題曲より任意の曲を1曲選択してください。
- 「楽譜指定」のあるもの以外は、特に楽譜を指定しておりません。
- 予選合格後、本選申し込みの際に本選課題曲をお申し込みください。予選曲と本選曲が同一の場合も申し込みが必要です。

【自由曲コース】

- 演奏曲は楽譜が公刊されているクラシックピアノ曲(オリジナル)から1曲を選択してください。
- ソナタ、ソナチネ等の複楽章構成の楽曲は、全楽章または単一楽章を1曲とします。
- 変奏曲の一部を抜粋して1曲とすることはできません。
- 組曲については、任意の複数曲を抜粋して1曲とすることはできません。全曲または1曲のみを演奏してください。
- 予選曲と本選曲は同一でも変更してもかまいません。自由曲コースの方のみ楽譜を提出してください。(締切2025年1月6日必着)

■ 演奏規定

- 暗譜演奏。
- 申請された曲は変更できません。
- 申請された曲と異なる場合は失格となります。

■ 課題曲コース 課題曲一覧

予選	
未就学児	1. グルリット「こども音楽会」op.210より1番～6番(全音)★ 2. 森のこびと/ファンパーディング(きらきらピアノこどものピアノ名曲集1 P.28/全音) 3. かわいいボルカ/カバレフスキー(リトルコスモス11番 P.25/全音)
小学1, 2年生	1. グルリット「こども音楽会」op.210より7番～12番(全音)★ 2. メヌエット/ラーニング・トゥ・プレイ(ラーニング・トゥ・プレイ3巻 P.8/全音) 3. こびとのマーチ/マーサ・ミア(ギロックベスト1 P.14/全音)
小学3, 4年生	1. 「ブルグミュラー25の練習曲」より 1番～11番(各社)★ 2. ジーク/G.P.Telemann(プレインヴェンション13番 P.16/全音) 3. フラメンコ/ギロック(ギロックピアノピースコレクション1 P.40/全音)
小学5, 6年生	1. 「ブルグミュラー25の練習曲」より 12番～25番(各社)★ 2. フィナーレ/N.J.Hullmandel(プレインヴェンション50番 P.68/全音) 3. スペイン風のワルツ/香月修(いろえんぴつならんだ P.16/カワイ)

本選	
未就学児	1. グルリット「こども音楽会」op.210より1番～6番(全音)★ 2. びっくりシンフォニーのテーマ/ハイドン(バスティンクラシックメロディプリマー P.17/東音) 3. 森の小道/ドイツ民謡(にじいろのおくりもの1 P.8/学研)
小学1, 2年生	1. グルリット「こども音楽会」op.210より7番～12番(全音)★ 2. まほうのふえ/モーツァルト(ピアノメソード名曲編9 P.16/ヤマハ) 3. タランテラ/外国の曲(新版オルガンピアノの本3 P.22/ヤマハ)
小学3, 4年生	1. 「ブルグミュラー25の練習曲」より 1番～11番(各社)★ 2. アレグレット/ディアベリ(古典派をひこう P.30/音友、ピアノメソード名曲編9 P.14/ヤマハ) 3. ノーム(地の精)の踊り/バスティン(バスティン中級レパートリー2 P.44/東音)
小学5, 6年生	1. 「ブルグミュラー25の練習曲」より 12番～25番(各社)★ 2. アレグロ/ハイドン(ソナチネアルバム1 P.105/全音、古典派をひこう P.24/音友) 3. ひばりのうた/チャイコフスキー(チャイコフスキーこどものためのアルバム P.36/全音)

★は予選、本選共通して使える課題曲です

■ ピアノ椅子について

- ・ トムソン椅子（背もたれ付き高低椅子）を使用。
- ・ 小学生以下の出場者は付き添いの方による高さ調節が可能です。

■ 補助ペダル（足置き台）について

- ・ 補助ペダル、足台を用意していますが、できるだけ普段お使いのものをご持参されることをお勧めいたします。
- ・ 付き添いの方がセッティングをすみやかにおこなってください。

■ 予選について

各コース各部門の本選出場者を非公開で選考します。参加者全員に、参加賞・審査委員による講評をお渡しします。予選結果と講評は、予選会終了後にお渡しします。またHPにて合格された方の出演番号を公開します。

【日程】

①2025年1月24日(金) 17:00以降開始予定

自由曲コース 一般P部門

②2025年1月25日(土)

課題曲コース 未就学児、小学1,2年生、小学3,4年生、小学5,6年生部門

自由曲コース 未就学児、小学1,2年生、小学3,4年生部門

③2025年1月26日(日)

自由曲コース 小学5,6年生、中学生、高校生、一般A部門

※時間帯についての希望は受けられません。

【会場】京田辺市商工会館 CIK ビル キララホール

【審査委員】井上まゆみ先生、古新薫先生、小堀英郎先生、榊原契保先生、城沙織先生、種子尾由里先生

■ 本選について

公開の演奏で各部門の受賞者および受賞記念コンサート出場者を選考します。参加者全員に、参加賞・審査委員による講評をお渡しします。審査終了後に受賞式を行い、講評をお渡しします。

またHPにて受賞された方のお名前を公開します。

【日程】2025年3月30日(日)

【会場】京都府立けいはんなホール メインホール

【審査委員長】田村響先生

【審査委員】片山優陽先生、芹澤佳司先生、土居知子先生

【表彰】金賞、銀賞、銅賞、奨励賞、入選、指導者賞（各部門金賞受賞者の指導者）

■ 申し込み方法

- ・ NPO法人京田辺音楽家協会HP内「第5回京田辺市音楽コンクール申し込みフォーム」より、締め切り期日までに
お申し込みください。参加料をお支払いいただいた時点で受付完了となり、その後ご案内の
「第5回京田辺市音楽コンクール予選公式LINE」へのご登録が確認できましたら申し込み完了となります。

- ・ 申し込み後のご辞退については参加料の返却は出来ません。

- ・ 自由曲コースの方は楽譜提出をしていただきます。1ページがA4サイズになるように
(2ページ以上の場合は見開きA3サイズでも可) コピーし、1ページ目上部に部門・氏名を記入して、
2025年1月6日までに下記の住所へお送りください。

〒610-0332

京田辺市興戸犬伏5-8 京田辺市社会福祉協議会内

NPO法人京田辺音楽家協会「〇〇部門楽譜」係

《参加料のお支払方法は2つ》

1. クレジットカード、PayPay、コンビニ払い対応にてお支払い/Yahoo!パスマーケット
2. 銀行振り込み/京都信用金庫 松井山手支店 (103)
普通口座 3020103 トクヒ)キョウタナベオンガクカキョウカイ

■ 申し込み期間

申込期間 11月1日(金)~12月15日(日)

追加募集 12月17日(火)~12月27日(金)

各コース部門とも参加定員に達した場合は受付終了とさせていただきます。
ただし、定員となった部門も追加募集する場合がございます。

お申し込みはこちらから！
申し込みフォーム



■注意事項

● 入場制限について

「予選」「本選」とも、出場者以外の未就学児は入場をお断りします。

「予選」「本選」とも、審査時間中（各部門の最初の演奏者から最後の演奏者まで）の入退場をお断りします。

● 演奏の著作権・撮影・録音など

京田辺市音楽コンクールで行われる演奏についての録音・録画・撮影などの記録および頒布、販売に関するすべての権利（著作権、肖像権も含む）は主催者であるNPO法人京田辺音楽家協会に帰属するものとします。

■受賞記念コンサート

～本選審査員 片山 優陽先生とともに、オーケストラとの共演ステージを！～

受賞記念コンサート出場には参加料、チケットノルマなどございません。

課題曲コースの金賞受賞者は一休(IKKYU)フィルハーモニーとともにミニオーケストラによるアンサンブルを、また自由曲コースの金賞受賞者は一休(IKKYU)フィルハーモニーとともにコンチェルトを披露していただきます。

また、メインゲストとして、本選審査員 片山優陽先生のコンチェルト演奏がございます。

【日時】 2025年9月15日(祝・月)

【場所】 京都府立けいはんなホール メインホール

【演奏曲】

〈課題曲コースの金賞受賞者〉

ミニオーケストラによるアンサンブルの候補曲から選んでいただけます。

〈自由曲コースの金賞受賞者〉

ブルグミュラーやソナチネをアレンジしたもの、バッハ・モーツァルト・ハイドン・ベートーヴェン・ショパン・リスト・シューマン・グリーグ・サン＝サーンス作曲の協奏曲の候補曲から選んでいただけます。

【指揮】 関谷 弘志氏（元同志社女子大学音楽学科教授）

【管弦楽団】 一休(IKKYU)フィルハーモニー

指揮 関谷 弘志 Hiroshi Sekiya



パリ・エコール・ノルマルのフルート科を卒業。
大阪センチュリー交響楽団（現日本センチュリー）のフルート奏者を務めた後、指揮を志し東京音楽大学指揮科を卒業。三石精一・広上淳一両氏に師事。
仙台フィルハーモニー管弦楽団の副指揮者、オーケストラアンサンブル金沢の専属指揮者を歴任。元同志社女子大学音楽学科教授。
リスボン国際指揮者コンクール入賞のほか、プロコフィエフ国際コンクール、カトヴィツェ指揮者コンクールなどでも受賞。
現在までに、ロシアシンフォニーオーケストラ、リスボンメトロポリタンオーケストラ、ハイファシンフォニー（イスラエル）等海外をはじめ、国内の主要オーケストラに多数客演している。

一休(IKKYU)フィルハーモニー



京田辺市音楽コンクール受賞記念コンサートの為に作られた「京田辺市初」のプロオーケストラ。2021年1月当法人主催「ニューイヤーコンサート」にて『京田辺市音楽コンクール祝祭管弦楽団』として初お披露目以降オーケストラとしての公演回数が増えてきたため、結成からちょうど1年後の2022年1月、公募にてオーケストラの名前を募集。一般投票によって『一休フィルハーモニー』と決定。更に1年後、2023年1月に関谷弘志氏が音楽監督に就任。名称を『IKKYU フィルハーモニー』とし、京都南部から広く海外に向けても皆様に愛されるオーケストラ活動を目指し活動中。
京田辺市、及び近郊の団員を中心メンバーとしながら、小編成からフル編成まで対応。

第5回予選課題曲について学ぶ！

2025年1月6日(月)開催

公開レッスン in 大東楽器枚方ミュージズ デュオ

講師：山根 亜紀先生(同志社女子大学嘱託講師 京都女子大学非常勤講師)

♪聴講料:2000円

詳細・申し込みはこちら→

♪レッスンモデル生募集中(無料)

←詳細・申し込みはこちら

申込締切日：2024年12月15日(日)



アドバイスがもらえる!

キララ de ステージ 2024

予選会場と同じキララホールで、京田辺市音楽コンクール指導者賞受賞の先生方からアドバイスがもらえるステージ。
コンクールのリハーサル代わりにおすすめです。
コンクール参加者には500円のキャッシュバックあり。

2024年12月15日(日)開催

対象：ピアノ学習者(年齢制限なし)

アドバイザー：浅井千鶴先生 韓更花先生



詳しくはこちらから↑

審査委員長

田村 響先生 Hibiki Tamura



2002年ピティナ・ピアノコンペティション全国大会特級グランプリ。
エトリンゲン青少年国際ピアノコンクール第2位、第18回園田高弘賞ピアノ・コンクール第1位。2007年ロン・ティボー国際コンクールにて優勝。
NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団をはじめとする全国の主要オーケストラ、ケルン放送交響楽団、カンヌ管弦楽団、トリヤッティ・フィルハーモニー管弦楽団、カイロ交響楽団、ベトナム国立交響楽団などと共演。演奏活動はフランス、ドイツ、オーストリア、ポーランド、オランダ、イタリア、ロシア、エジプト、ブラジル、中国、台湾、ベトナムに及ぶ。アリオン賞、出光音楽賞、文化庁長官表彰・国際芸術部門、安城市市民栄誉賞、ホテルオークラ音楽賞、文化庁芸術祭賞音楽部門新人賞、愛知県芸術文化選奨文化新人賞、京都市芸術新人賞を受賞。京都市立芸術大学准教授。

本選審査委員

片山 優陽先生 Masahi Katayama



県立西宮高校音楽科、モーツァルト音楽大学、モスクワ音楽院を経て、ハノーファー国立音大へ主席で編入し卒業。全日本学生音楽コンクール高校の部西日本1位、セニガリア国際コンクール3位、プゾーニ国際コンクール、ロンティボー国際コンクールに入選。アンドレイ・ガヴリーロフの助手を務める等、12年の海外キャリアを経て、現在、大阪芸術大学の講師を務める中、オーストリア、ロシア、韓国、ポーランド等、国内と海外の両方を拠点に活動中。ウィーンのロザリオ・マルシアーノ国際コンクール、アメリカのフューチャースターズ国際コンクール、ポーランドのクログリスキ国際コンクール、ベルギーのセザール・フランク国際コンクール、各国国際コンクールの審査員を歴任する。ポーランドのタルヌフ国際ピアノマスタークラスのレギュラー講師に2016年以来就任する。又、ポーランドのタルヌフ室内管弦楽団を指揮し、指揮者としてもデビュー。同管弦楽団の正式な指揮者として毎年の演奏契約を結び、国内でもMKアンサンブルの指揮・芸術総監督を務める。今年、2024年にはベルギーのセザール・フランク国際音楽祭に指揮者として招待され、セザール・フランク室内楽団の指揮をする。CDアルバム「展覧会の絵」がオクタヴィア・レコードより発売中。

芹澤 佳司先生 Keiji Serizawa



東京藝術大学大学院修士課程を修了。
大学院在学中にルームミュージック財団より奨学金を受け、ウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。
第3回ABC新人コンサートで最優秀賞を受賞。
第41回マリアカナルス国際コンクール、及び第2回プロコフィエフ国際コンクールで第2位入賞。
2003年より作曲家シリーズ(全10回)として、プロコフィエフ、バルトーク、ブラームス、ベートーヴェン、リスト、シューマン、シューベルト、ショパン、バッハ、ラフマニノフの作品を取り上げ、好評を博す。
演奏活動の他には、全日本学生音楽コンクール、ピティナピアノコンペティションなど多くのコンクール審査に携わる。
これまでに、高橋八代、故前田優子、辛島舞治、故R・ケーラー、O・マイゼンベルグ、M・クリストの各氏に師事。現在、大阪音楽大学大学院ピアノ研究室主任教授、大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コースチーフ。

土居 知子先生 Tomoko Doi



京都市立堀川高校音楽科を経て、京都市立芸術大学卒業および同大学大学院修了。その後、ドイツ国立ドレスデン音楽大学大学院、同大学マイスタークラスを“最優秀”の成績を得て修了。
第8回飯塚新人音楽コンクール第1位、第38回マリア・カナルス国際音楽コンクール第3位、第5回カントゥ国際ピアノ協奏曲コンクール第2位(1位なし)など、国内外のコンクールで入賞。
他に、NHK洋楽オーディション合格、第7回ABC新人オーディション合格、神戸新聞松方ホール音楽賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞なども受賞。
ソロリサイタル、NHK交響楽団、京都市交響楽団等のオーケストラとの協演の他、近年では歌曲伴奏や室内楽のアンサンブルピアニストとして、多くの演奏家からの信頼を得て活動している。
2018年にはソロCD『モーツァルトピアノ変奏曲集』をリリースした。現在は、全日本ピアノ指導者協会、日本ピアノ教育連盟、日本音楽表現学会所属、日本ショパン協会 関西支部理事、日本ドイツリット協会副会長。また、様々なコンクール審査や指導セミナーに携わりながら、京都女子大学教授として後進の指導にもあたる。

予選審査委員

井上 まゆみ先生 Mayumi Inoue



京都市立芸術大学、及びウィーン国立音楽大学コンサートピアノ科卒業。1981年、舞鶴、京都にてデビューリサイタル。以後、京都、東京などにてリサイタルを開催。また、東京ゾリステン、日本フィルハーモニー管弦楽団、京都フィルハーモニー室内楽団と協演。小島早苗、吉田輝子、園田高弘、エドゥアルド・ムラチェック、クラウス・シルデ各氏に師事。1997年、「井上まゆみピアノトリオ」をヴァイオリン日比浩一、チェロ雨田一孝両氏と結成。
以後、毎回テーマを決めて演奏を続けている。その20年以上の活動に対して、「第37回藤堂音楽賞」を受賞。京都市立芸術大学、京都女子大学において、非常勤講師として後進の指導にあたった。

桐原 契保先生 Keiho Sakakibara



兵庫県立西宮高校、京都市立芸術大学を経て、ポーランド国立カトピツェ音楽大学大学院修了。摂津音楽祭、京都芸術祭にて優秀協演賞受賞。これまでに世界9ヶ国にて演奏活動を行う。脳科学と心理学と音楽を融合させた大人のための音楽塾を行っている。
中西淑子、森川和子、田岡靖子、A.マクシモフ、J.ストンベル、C.ステファンスカ各氏に師事。ショパンコンクール審査員からショパンの真髄を学ぶ。大学非常勤講師の他、大東楽器ヤマハピアノ特別講師。京都市立芸術大学伴奏委員。

古新 薫先生 Kaoru Konii



京都市立堀川高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。京都音楽家クラブ新人演奏会に出演。NHK洋楽オーディションに合格。NHK-FM「午後のリサイタル」に出演。ハンブルクにてコンサート・ハンゼンマスターコース、クアアチアにてケマル・ゲキチサマースクールに参加。ソロリサイタルを度々開催する他、ピアノデュオ、室内楽など幅広く活動。京都市立京都堀川音楽高校・京都文教短期大学講師を経て、現在、演奏活動や後進の指導にあたっている。
京都芸術祭において京都府知事賞受賞。故園田高弘、故イェルク・デームス、ケマル・ゲキチ各氏に師事。
全日本ピアノ指導者協会(PITNA)正会員、ムジカA会員。

城 紗織先生 Saori Jo



兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、神戸女学院大学音楽学部、及び同大学大学院音楽研究科修士課程をともに首席で修了。大学、及び大学院修了時にハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞受賞、奨学金授与。大学推薦により訪米、ミネアポリス、シカゴ、在シカゴ日本国総領事館での公演や、日本・オマーン外交関係40周年記念事業として、在オマーン日本国大使館主催の演奏会等、国内外で多数公演。テレマン室内オーケストラ、エウフォニカ管弦楽団と共演。兵庫県より平成26年度ひょうごアーティストサロン賞受賞。成瀬修、ボリス・ベクテフ、セルゲイ・ミルシュタインの各氏に師事。神戸女学院大学音楽学部、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。

小堀 英郎先生 Hideo Kobori



大阪音楽大学を卒業後、フランスへ留学。パリ・エコールノルマル音楽院に在籍中はジェルメーン・ムニエ教授のもとで学び、国内外でのコンクールでキャリアを積む。現在は日本国内をはじめ、韓国やアメリカ、ヨーロッパを定期的に巡る演奏活動を展開。近年では韓国の大学講演に頻繁に招かれ日韓の文化交流に欠かせない重要な役割を担っている。2004年のファーストアルバムを機に日本と韓国で計8枚のCDをリリースし、その作品は日本でお馴染みの韓流スターたちからも親しまれている。2016年秋、日本でのCDリリース10周年記念アルバム「奏でる愛の詩(うた)」を発売。フランス仕込みの感性と、韓国の情熱を持ち備えたピアノスムで幅広いジャンルの作品にも取り組んでいる。大阪国際音楽コンクール審査員、米国人系人福音宣教師協力会(JEMS)協力宣教師、ユオーディア関西支部長、ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)親善大使を務める。

種子尾 由里先生 Yuri Taneo



桐朋学園女子高等学校(共学)ピアノ専攻卒業。桐朋学園演奏学科ピアノ専攻卒業。ウィーン講習参加。関西フィルと共演。国際音楽芸術家協会主催チャリティでコンチェルト演奏。
その他ジョイントリサイタル、コンチェルトに出演。元滋賀県石山高高等学校音楽科非常勤講師、滋賀短期大学非常勤講師。全日本指導者協会(PITNA)ステップアドバイザー、コンベンション審査員。クラシックコンクール審査員。